

●6月定例議会開催されるp2

○特集 ドイツ鷗外ゆかりの地に胸像設置されるp3 ○高齢者医療保険制度改正についてp5



1 消防操法大会で目標に向けて力強く放水する団員

2 ベルリン訪問団無事帰国

3 全国大会出場を決めて喜ぶ日原クラブの皆さん



2



3

平成19年 Vol.22 2007 8月号

<http://www.town.tsuwanogawa.jp>

T 699-5292 島根県鹿足郡津和野町日原54番地25
TEL0856-74-0038 / FAX 0856-74-0002

編集：津和野町広報委員会／発行：津和野町情報企画課
印刷：(有)坂田印刷

平成19年7月25日発行（第三種郵便物承認）

Library
今月の新刊図書

（津和野図書館）

宇宙にお願い ジョナサン ケイナール 著 説話社

陰陽師 夜光杯ノ巻 夢枕 獏 文芸春秋

絶対トクする！東京デイズニールランド & シー ファミリー裏技ガイド 廣済堂

運用以前のお金の常識 柳澤美由紀 講談社

やせるデルデル呼吸ダイエット 荒木 龍次 マキノ出版

ぶす 内田麟太郎・長谷川義史 ポプラ社

（日原図書館）

月へのぼったケンタロウくん 柳 美里 ポプラ社

カシオペアの丘で上・下 重松 清 講談社

大きな熊が来る前におやすみ 島本 理生 新潮社

小袖日記 柴田よしき 文藝春秋

タオル一本で家中ピッカピカ 沖 幸子 大和出版

親子で楽しむ絵かきうた104曲 ブティック社

おくやみ申しあげます（敬称略）

◇6月届出分

河野ヒサト 6・1（高田）	93	和崎 定 6・12（喜時雨）	86
齋藤 勇 6・5（和田）	95	高山 三月 6・13（商人下）	93
福田 トメ 6・10（三渡宮庭）	88	草田千代子 6・22（相撲ヶ原下）	86

お祝い申しあげます（敬称略）

◇6月届出分

おおは いかり 大庭 伊織 5・29（旭町上）	吉崎 桃愛 6・16（木毛）
中村 彩乃 5・29（春日町）	齋藤 楓季 6・18（三渡宮庭）
堀 歩夢 6・10（三渡宮庭）	



■寄付のお礼

齋藤 数弘 様（和田） 津和野町育英奨学金へ
日原少年少女発明クラブ
会長 佐伯 好一 様 「非常ベル10番」45組

■お詫言と訂正

広報つわの7月号お祝い欄の「津野守一輝さん」のお名前が誤って「津野森一輝さん」と表記されておりました。また、町の話題コーナーで紹介した旧山陰道の遺構が見つかった記事で、写真のキャプションが「山陽道」となっていました。以上、お詫言して訂正させていただきます。

トクマツの
ひとこと

ニュージーランドのクライストチャーチで開催されていたユネスコ（国連教育科学文化機関）の世界遺産委員会で、日本政府が推薦した大田市の「石見銀山遺跡とその文化的景観」が、延期勧告から一転して逆転で登録が決定する、という喜ばしい結果となりました。

県内初の登録を大いに喜ぶたいものです。さて、中国製品への有害物質の混入問題や北海道の牛ミンチ偽装事件が連日マスコミを賑わせていますが、こうした報道もあって食の安全への関心が高まっています。今や農林水産物は世界規模で動いているため、何かがおきればそれが単に一国のことではすまされなくなっているのです。昨年末からマグロの漁獲量の削減やヨーロッパウナギの輸出規制が相次いで決定されていますが、今後こうした流れが加速すると将来日本の食卓は大きく様変わりするかもしれません。

ところで、皆さんは世界の水産物の購買競争で、日本が欧米やアジア勢に買い負けていることがあるという事実をご存じですか？欧米では、牛海綿状脳症（BSE）や鳥インフルエンザによる食肉への不安から、消費者の目が魚介類に向けられてその需要が高まっています。また、アジアにおいては所得水準が向上し、それまで富裕層のみが食していた高級な魚介類を多くの人が食べるようになっていきます。今日の水産物の消費拡大は、こうした健康指向の高まりや食生活の変化が要因であると言われている。

日本から魚が姿を消すというのではないと思いますが、こうした時期だからこそ私たちはふるさとの安全な食材をもっと見直すべきではないでしょうか。地産地消という言葉をよく耳にしますが、つくり手の顔が見え安心して食べられるということは何ものにも代えがたいありがたいことなのですから。（村）

■住民基本台帳（平成19年6月末現在）



世帯数 3,803世帯



人口 9,380人
（男4,349人 女5,031人）

出生	5	死亡	5
転入	19	転出	19

特集

ドイツ鷗外ゆかりの地に 鷗外胸像設置される

～除幕式に関係者300人が出席～



デーベン城に設置された鷗外の胸像

本町出身で明治の文豪として知られる森鷗外は、最年少で東京大学医学部に入學し、23歳のときに衛生学の研究のために国費留学を命ぜられて、ライプツィヒ大学、ミュンヘン大学、ベルリン大学でそれぞれ学びました。帰国後は「舞姫」、「うたかたの記」、「文づかひ」のドイツ三部作と呼ばれる作品を発表し、後の日本文学界に大きな影響を与えています。また、鷗外の留学先であり当時の鷗外の下宿が森鷗外記念館として保存されているベルリン市中央区とは、平成7年に姉妹都市縁組を結び、学生の相互派遣交流を中心に10年を超える交流が続いています。こうしたなか、6月22日鷗外が留学していたライプツィヒの南東約40kmに位置するグリーマーの町に近いデーベン村のデーベン城の特設会場で鷗外の胸像の除幕式が挙行されました。この式典には中島町長もご招待を受けましたが、都合により残念ながら出席することができませんでした。グリーマーは、イダ姫との悲恋小説「文づかひ」の舞台となった町で、デーベン城は、鷗外が楽しんだ狩猟の狩場の途中にあるムルデ河を見下ろす高台に建っていました。

が、第2次大戦で壊滅的な損傷を受け現在も復興が進んでいます。式典には、ドクター・ベロウデーベン城主、グリーマー町長、ザクセン王子、高野紀元（たかの としゆき）日本大使、胸像制作者のマキシ・クルツォク氏ら関係者約300人が出席して胸像の設置を祝いました。最初に現在の城主であるベロウデーベン城主があいさつし、グリーマー町長のあいさつに続いて、津和野町長のメッセージが本町のドイツとの交流にご支援をいただいているノブコ・フアマン氏によって代読されました。また、お忙しい中をご出席いただいた高野日本大使は「この度の除幕式、鷗外のザクセン軍の野外演習参加時の歴史を関係者が大切に守って下さることへの感謝」と鷗外の作品『文づかひ』による津和野との交流を喜ぶとともに、デーベン城と村の発展を祈念する。」とお祝いの言葉を述べられました。式典後の晩餐会にも約150人が出席し鷗外とゲーテ、ザクセンの話に華



鷗外胸像除幕式（左より胸像製作者マキシ・クルツォク氏、デーベン城主、ドクター・ベロー氏、日本大使 高野紀元氏）

がさきました。1885年に意気揚々とドイツの地を訪れたであろう鷗外の若かりし頃の胸像は、爽やかな表情で当時のデーベン城とムルデ河を見据えています。この地の周辺には、2002年にマッヘルンの町に鷗外をたたえる碑文が設置されていたり、2006年にはムッチェンの町に鷗外の銘板が掲げられるなど、鷗外ゆかりの地が多く存在しています。



6月19日から開催された平成19年第4回（6月）津和野町議会の定例会は、平成19年度津和野町一般会計補正予算を含む23の議案を審議し、25日までの会期を終了しました。同議会では、石西厚生連

の抜本的経営改善計画確立に関する請願と日原地域の防災に関する請願の2件を継続審議としたほか、すべての提出議案が可決承認されました。このうち、平成19年度一般会計補正予算では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億476万6千円を追加し、この結果平成19年度一般会計の歳入歳出予算の総額は、64億5、118万1千円となりました。今回の補正予算の主な歳入内訳は、総務費における財政管理費

に計上した減債基金約3、500万円、財政調整基金約3、000万円のそれぞれ積立金、津和野町地域省エネルギービジョン策定の費用約840万円、衛生費では、共存病院に関する地域医療コンサルティングへの委託料150万円、そして、土木費では、都市計画事業費のスーパーモデル地区事業への委託料680万円、除雪対策用の重機購入のための費用約1、100万円、町営住宅等の改善工事費用約170

万円などとなっています。また、予算以外では、非常勤職員等の報酬や費用弁償（選挙関係分）が改正されて若干減額となったほか、津和野町駐車場条例の改正によって、新たに定期券の発行が可能となりました。このほかにも、消防団員の定員が390人から350人に変更され、あわせて団員等の公務災害時の補償条例の改正が可決決定されました。

平成19年

6月定例議会開催される

7月29（日）は、参議院議員一般選挙の投票日です。



健康福祉課から医療保険制度改正についてお知らせ

75歳以上の方の高齢者医療制度が新しくなります。

・平成20年4月1日から「後期高齢者医療制度」が始まります。

平成20年4月から、現在の老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わります。75歳以上の高齢者（後期高齢者）等の方は、現在加入されている国民健康保険や社会保険から離れ、この独立した「後期高齢者医療制度」に加入することになります。

この新しい医療保険制度の運営主体（保険者）として、県内全市町村が加入する「島根県後期高齢者医療広域連合」が設立されました。

・後期高齢者医療広域連合とは？

「後期高齢者医療制度」は、昨年6月に公布された「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、都道府県単位で全ての市町村が加入する広域連合を運営主体とすることにより、財政運営の責任を明確にすることを目的としています。

島根県においては、昨年8月に「広域連合設立準備委員会」を立ち上げ、県、市町村等と協議を重ねながら、広域連合設立に向けて準備を進めてまいりました。

そして、今年2月1日に「島根県後期高齢者医療広域連合」が設立され、初代広域連合長に松浦正敬・松江市長が就任されました。今後、被保険者証の作成、保険料率の決定、電算処理システムの構築等、制度施行に向けて多くの準備作業を進めてまいります。

・後期高齢者医療制度の概要

今までは、75歳以上の方（寝たきり等の65歳以上の方を含む）は、国民健康保険等に加入しながら、「老人保健制度」で各種医療サービスを受けていました。平成20年4月からは、新しい「後期高齢者医療制度」において、同様のサービスを受けることになります。



● 後期高齢者医療制度のポイント

- ①被保険者……島根県内にお住まいの75歳以上の方（一定の障害の状態にあると広域連合で認定した65歳以上の方を含む）となります。
- ②保険証……これまでの老人医療受給者証に変わり、広域連合が交付する「後期高齢者医療被保険者証」を病院等に提示することになります。
- ③病院等での窓口負担……一般の方は1割、現役並み所得者は3割となります。
- ④保険料……原則として、島根県内で均一の保険料とします。納付方法は、基本的に年金からの引き去り（特別徴収）となります。
- ⑤医療給付……現行の老人保健制度と同様の医療サービス等を行ないます。
- ⑥運営主体……都道府県ごとに設立される「後期高齢者医療広域連合」が運営します。
- ⑦財政運営……被保険者からの「保険料」が1割、国保・社会保険等からの現役世代の「支援金」が約4割、国・都道府県・市町村からの「公費」が約5割の費用負担で運営されます。

○お問い合わせ先

・ 島根県後期高齢者医療広域連合

〒690-0887 島根県松江市殿町8-3
（島根県市町村振興センター3階）
TEL：（0852）20-2236（代表）
FAX：（0852）21-5551
メール:soumu@shimane-kouiki.jp

→アドレス：http://www.shimane-kouiki.jp/

※ホームページを開設しております。
詳しくはこちらへアクセスを。

・ 津和野町役場 健康福祉課 老人医療係
TEL：（0856）72-0651
ケーブル *72-0651

「津和野町農業担い手支援センターだより：part 1」

事業計画の紹介について

農業は、全国的に昭和一桁生まれの農業者のリタイアや高齢化が進み、近い将来、担い手の確保が困難となり、農業の担い手不足が深刻化していくことが予想されています。農業就業人口に占める65歳以上の割合が、現在73%に達している当町においては、さらに深刻で、担い手の確保が最大の課題となっています。

また、市町村合併による行政区域の拡大や、島根県農林振興センターの機構改革により、農業の現場と行政との距離が拡大し、担い手対策への対応の遅れが懸念されています。

津和野町ではこれら課題の解決のために、4月から関係機関の専任職員がワンフロアに集う担い手育成専門部署「津和野町農業担い手支援センター」を開設いたしました。当センターは、職員6名（県2名、JA1名、町3名）の体制で運営され、農業の担い手に対する支援や農業、農村の振興のための活動を行います。

今月から、当センターの活動や考え方を紹介するために、連載することといたしました。

第1回目は、中期計画と今年度計画の概要をお知らせします。

【中期計画】

1.基本方針

地域の実情に即した担い手の育成、確保を、以下の3つの視点で進めます。

（1）複合的農業の推進

本町の農家状況を鑑み、国が進める土地利用型農業における構造改革を進める一方で、個人農業経営者にとっては、所得を確保できる施設利用型農業（作物）の導入を支援します。

（2）地域、集落を基盤とした経営体の育成

多様な地域の実情のなかで、地域農業の将来を担う農業経営者を確保、育成していくために、地域、集落における望ましい将来像を描き、地域の特性に応じた担い手の育成を図ります。

（3）集落営農の組織化と発展

水稻生産コストの抑制のため、農業機械の共同利用化を目指す集落営農組織を支援し、経営基盤が確保された組織については、法人化に誘導します。

2.効率的かつ安定的な農業の育成、支援方向

今後、更に米価が下がる状況も予想されますので、地域の特性を生かした農業経営を進め、生産経費の抑制に努めるだけでなく、農家の創意工夫を生かした農産物の生産、加工、流通、販売など農業経営の改善を進める必要があります。このような視点から、認定農業者、農業法人、集落営農組織、新規就農者等に対して、その方たちが必要とする支援を行います。

【今年度事業計画】

1.方向

本センターが発足間もないことから、先ず、県下の動向や農家の状況を正しく把握し、真に農家のためになる組織として機能するための事業を精選して、順次、実行に移します。

2.活動の理念

「農村を守る農業の担い手を支援する組織のあり方の検討」
国が提示する担い手の認定基準は尊重しつつも、その基準に達しない者であっても農村を守る者として支援していく体制の整備を行います。

3.具体的事業

現在、農地を所有する方を対象とした農家意向調査と農地状況調査を行っていますが、今年度事業の一環です。この結果などを利用しながら、活動の充実を図っていききたいと思います。

農家意向調査と農家基本台帳調査の提出期限

7月31日（金）

提出をお忘れの方は、ご協力をお願いします。

津和野町消防操法大会開催される

消防団員の技術向上を目的とした津和野町消防操法大会が7月1日津和野町後田の特設会場で行われ、町内の各分団から11チームが出場し、技術の正確性とタイムを競い合いました。

競技には、ポンプ車の部に3チーム、小型ポンプの部に8チームがそれぞれ出場しました。各チームは、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮して、重いホースを担いで走ったり、掛け声とともに火点に向けて放水するなどの一連の動きをきびきびとこなしていました。

小型ポンプの部では上位3チームがわずか2.5点以内というレベルの高い大会となり、審査の結果日原第6分団が193.5点で優勝を勝ち取りました。また、ポンプ車の部では津和野第1分団が187.0点で優勝し、両チームは8月5日に益田市で行われる島根県消防操法大会へ益田広域の代表として出場することになりました。その他の成績は次のとおりです。

成績表

ポンプ車の部

順位	チーム名	得点	実施順
1	津和野第1分団	187.0	2
2	日原第1分団	161.5	3
3	日原第2分団	119.5	1



小型ポンプの部

順位	チーム名	得点	実施順
1	日原第6分団	193.5	4
2	日原第3分団	191.5	5
3	津和野第2分団	191.0	2
4	津和野第3分団	187.0	8
5	日原第5分団	184.5	7
6	日原第4分団	183.5	6
7	津和野第4分団	176.5	1
8	日原第7分団	173.5	3

日原クラブ 高松宮杯全日本野球大会で全国大会出場を勝ち取る

6月16日・17日に島根県立浜山球場で行われた高松宮賜杯第51回全日本軟式野球大会中国予選会で、島根県代表として出場した日原クラブは、岡山県代表の西大寺アスレックス野球クラブを破り、創立28年目にして10月に福井県で行われる全国大会への切符を手に入れました。

同大会は、開会式で日原クラブ主将の村上久富さん（相撲ヶ原）の選手宣誓によって幕を開け、各県の予選を勝ち抜いてきた5チームによって争われました。

岡山県の西大寺アスレックスとの対戦となった日原クラブは、エース清水選手の力投と効率的な攻めで着実に点を積み重ねる堂々の試合運びで相手チームを5対2で下して勝利し、念願の全国大会出場を勝ち取りました。



力強いプレーで全国大会出場を決めた日原クラブ

故村木一範さんに叙勲伝達される

津和野町消防団の統括副団長として町民の安全と防災に尽力された、故村木一範さんへの叙勲の伝達式が7月2日役場町長室で行われ、奥様の三枝子さんに中島町長から賞状と勲章が伝達されました。



故村木さんに中島町長より叙勲が伝達される

村木さんは、日原町議会議員としてご尽力されたほか多年にわたって日原町消防団長など団の幹部としてご活躍され、合併後も新町の消防団の統括副団長としてご活躍をいただいていたことは、皆様のご記憶にも新しいことと思います。

伝達式では、中島町長が生前の村木さんの多くのご功績をたたえらるとともに、ご家族のご健勝を祈念する旨のあいさつを述べると、奥様からお礼の言葉が述べられました。

社会を明るくする運動メッセージ伝達

社会を明るくする運動が始まった7月2日に伊藤津和野警察署長から中島町長に溝口知事からのメッセージが伝達されました。

役場本庁舎2階の大会議室で行われた伝達式には、警察関係者、保護司会関係者、役場関係者約30人が集まり、メッセージ伝達の後、中島町長があいさつして明るい社会の実現に向けた連携の実現を確認しました。

また、この日は発明クラブの佐伯会長から町に安全ポストの寄贈があり、皆さんに披露されました。いただいた品物は、町民の安全の推進のために役立てられることとなります。

伝達式終了後は、関係者が安全な社会の実現を願って町内をパレードしました。



知事メッセージを中島町長に伝達する伊藤津和野警察署長

第51回 鷗外忌俳句大会に力作そろそろ

本町出身の先哲森鷗外の命日である7月9日に行われている鷗外忌俳句大会が町田の森鷗外記念館で行われ、町内のみならず益田市、吉賀町、山口市、阿武町、阿東町などから集まった約50人の俳句ファンが、鷗外を偲びつつ俳句を詠みあげました。

今年で51回を迎えた大会は、席題である「紫陽花」「星」の発表を受けた後、それぞれが一人二句以内で俳句を詠んで投句を行う形で行われ、つわの俳句会の小島道昌さん（森村）ら3人の選者による講評を受けました。

最優秀となる町長賞には、「百選の水を植田に星の降る」を詠んだ水津紅魚さん（阿武町）が選ばれました。

その他の結果は次のとおりです。



第五十一回 鷗外忌俳句大会の主な受賞作品

○ 席題「紫陽花」「星」

（平成十九年 七月 九日）

（町長賞）	阿武町	水津紅魚
百選の水を植田に星の降る		
（教育長賞）	山口市	名畑愛子
紫陽花に海の色あり流人墓		
（鷗外記念館長賞）	阿武町	池田幸枝
まぶしきは少女の素足額あじさい		
（公民館長賞）	益田市	青木道子
紫陽花や藩医森氏の薬櫃		
（つわの句会賞）	津和野町	水津照子
星座の名すらすら言へる子の帰省		
（日原句会賞）	津和野町	岡田忠良
紫陽花のひと括りされ通夜準備		
（池河句会賞）	津和野町	石川忠
紫陽花や土塀修復されぬまま		

平成19年度 結核・肺がん検診日程表

8月8日（水）	
場 所	時 間
青 原 小 学 校	9:00～ 9:35
添 谷 遍 照 寺	9:45～ 9:55
添 谷 公 民 館	10:05～10:15
野 地 公 民 館	10:25～10:40
元中学校むつみ寮前	10:50～11:15
青 原 駅 前 広 場	11:25～11:45
小 瀬 中 島 様 宅 前	11:55～12:05
野 口 公 民 館	13:15～13:35
脇 本 公 民 館	13:45～13:55
堤 田 公 民 館	14:05～14:20
曾 庭 公 民 館	14:25～14:35
大 木 公 民 館	14:45～14:55
鹿 谷 公 民 館	15:05～15:15
二 俣 公 民 館	15:20～15:30

8月10日（金）	
場 所	時 間
程 彼 村 上 様 宅 前	9:00～ 9:10
商 人 生 活 セ ン タ ー	9:20～ 9:35
宿 谷 公 民 館	9:45～ 9:55
柳 会 館	10:05～10:20
山 村 開 発 セ ン タ ー	10:40～11:00
畳 公 民 館	13:15～13:25
新 畑 山 根 様 宅 前	13:40～13:50
JA左鐙地域センター	14:00～14:20
一 の 谷 公 民 館	14:45～14:55
下 横 道 集 会 所	15:05～15:15
杣 の 里	15:25～15:40

8月9日（木）	
場 所	時 間
滝元上 日本生命前	9:00～ 9:20
滝元下 河良様宅前	9:30～ 9:40
小 直 円 教 寺 前	9:50～10:05
ブ ラ サ 枕 瀬	10:10～10:30
高 津 川 森 林 組 合 前	10:40～11:05
山 村 開 発 セ ン タ ー	11:10～11:30
JA須川地域センター	13:15～13:25
須 川 公 民 館	13:35～13:45
相 撲 ケ 原 下 集 会 所	13:55～14:00
日 浦 豊 田 様 宅 前	14:25～14:35

○対象年齢 **肺がん検診:40歳以上**
結核検診 :65歳以上

○職場での検診を受診されている方、現在妊娠中の方は、受診の必要はありません。

○受診される方は、配布済みの結核・肺がん検診問診票を当日必ず持って来て下さい。（問診票は希望調査に基づいて送付しております。）問診票のない方は、当日会場で準備します。

○都合の良い場所で受診して下さい。（津和野地域の方も受診できます。）

○肺がん検診対象の方で問診の結果、たんの検査を要する人は、容器代として500円が必要です。

○津和野地域は10月2日(火)～4日(木)に実施予定です。

※ご不明な点がありましたら、
町役場・健康福祉課までご連絡下さい。
TEL 72-0651 74-0059（総合窓口）



児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届について

児童扶養・特別児童扶養手当を受給されている方は、毎年8月1日現在の家庭の状況を届け出ることになっています。この届けの提出がなければ、受給資格があっても8月以降の手当を受けれなくなります。

後日、受給者宛に現況届の用紙を郵送いたしますので、必ず提出してください。

◎ くわしくは町役場 健康福祉課
福祉係へお問い合わせください。

津和野庁舎 TEL 72-0651
本 庁 舎 TEL 74-0059

医 療

【津和野共存病院 72-0660】

◆月曜日／整形外科（午前）、耳鼻科（午後）
◆火曜日／外科（午前）、小児科予防接種（午後／予約制）
◆水曜日／糖尿病外来（予約制）
◆木曜日／外科（午前）、小児科乳児検診（午後／予約制）
◆金曜日／神経内科（予約制）、整形外科（1日）
◆土曜日／耳鼻科（午前）（第2、第4土曜日休診）
＊小児科の外来診療は、予約制です。
＊予防接種、乳児健診は13:00より開始です。
＊内科は、月曜～木曜（午前）と金曜日（一日）及び第1、3、5土曜日（午前中）に診療があります

【日原共存病院 74-0121】

◆月曜日／内科（午前／夕方）
◆火曜日／内科（午前）
外科（第1・3・5火曜日 8:30～9:30）、
内科・麻酔科・眼科（午後）
◆水曜日／内科（午前／午後）
◆木曜日／内科（午前／夕方）
◆金曜日／内科・糖尿病外来（午前）
内科・眼科（午後）
◆土曜日／内科・泌尿器科（午前）、（第2、第4土曜日休診）
＊外科の受付時間は、8:30～9:00
＊泌尿器科及び眼科の予約は、74-0121まで

【和崎医院 72-0025】

◆水曜日／高脂血症・動脈硬化専門外来
（日本循環器学会専門医）／予約制
◆木曜日／肝臓病専門外来
（日本肝臓学会専門医）／予約制
＊お知らせ:和崎医院では、苦痛の少ない鼻からの胃カメラを行っています。
＊土曜日午後診療しています。（14:00～17:00）

相 談

【明るい生活相談】

8月 3日（金）日原山村開発センター 9:30～14:30
8月17日（金）日原山村開発センター 9:30～14:30
【無料行政・人権相談】
8月 3日（金）日原山村開発センター 9:30～14:30
8月10日（金）津和野町民センター 10:00～15:00
【手話通訳相談】
8月 8日（水）役場本庁舎 13:30～16:00
【年金相談】
8月21日（火）益田市役所 10:00～15:00
【心配ごと相談】
8月 1日（水）木部公民館 9:00～11:30
8月10日（金）畑迫公民館 9:00～11:00
8月10日（金）小川公民館 13:30～15:00
8月16日（木）津和野町福祉センター10:00～12:00
8月27日（月）津和野町福祉センター10:00～12:00
【行政・人権相談】（要予約）
8月22日（水）津和野町福祉センター10:00～12:00
【難病相談】（要予約）
8月23日（木）益田保健所 10:00～12:00
【こころの相談・お悩み生活相談】
8月17日（金）津和野町民センター 10:00～15:00
＊8月15日（水）までに健康福祉課へ予約が必要です。

【こころの相談】

※要予約です 松ヶ丘病院医師が相談を受けます

日 時	場 所
8月27日（月）13時30分～	津和野町民センター

申し込み締め切り 8月23日（木）
申込み先：津和野町役場 健康福祉課 72-0651
総合窓口 74-0059

【交通事故相談】（要予約）

島根県交通事故相談所 浜田支所
・開設日 毎週 火・水・金曜日及び第4月曜日
8月15日（水）は弁護士が同席します。
・時 間 9:00～12:00、13:00～16:00
＊予約先 浜田市野原町1826-1 いわみーる2階
電話・FAX兼用0855-24-9342

【交通事故巡回相談】（要予約）

8月16日（木）於：益田市役所 9:00～15:00
＊予約先 島根県交通事故相談所 浜田支所
電話・FAX兼用0855-24-9342

8月の健（検）診日のお知らせ



セット健診

検診日	会 場	対 象 地 区	内 容	受付時間
8月28日（火）	畑迫小学校 体育館	畑迫地区	基本健診	8:30～14:00
			大腸がん検診 胃がん検診	8:30～14:00 8:30～ 9:30
8月29日（水）	左鐙公民館	左鐙西、左鐙東	基本健診	8:30～10:30
		左鐙西・東、上横道、下横道 一ノ谷	大腸がん検診 胃がん検診	8:00～10:30 8:00～ 9:00
	ブラザ枕瀬	木ノ口上、木ノ口下、 木ノ口住宅	基本健診	13:00～14:00
			大腸がん検診 胃がん検診	13:00～14:00 13:00～14:00

※12:00から13:00まではスタッフの準備時間のため受付を行っていません

健 診 車

検診日	会 場	対 象 地 区	内 容	受付時間
8月 6日（月）	柳会館	柳	基本健診	13:00～13:30
8月27日（月）	野地公民館	野地	基本健診	13:00～13:30

問 合 せ 先	津和野町役場	津和野庁舎 本庁舎	健康福祉課 総合窓口	72-0651 74-0059
---------	--------	--------------	---------------	--------------------

在宅児のフッ素塗布 実施のお知らせ

子どものむし歯を予防するために集団で年2回のフッ素塗布を行います。在宅児で希望される方は事前に申し込みをしてください。

月 日	受付時間	会 場
8月22日（水）	9:30～9:40	左鐙保育園
8月23日（木）	9:30～9:40	青原保育園
9月 6日（木）	9:30～9:40	日原保育園

○対 象：1歳～小学校就学前の幼児
○料 金：1人分110円
○持参品：胸元にかけるタオル
○申込先：健康福祉課
（72-0651／74-0059）
※希望日の1週間前までに
申し込みしてください。

「緩和ケア講演会」のお知らせ

がん対策基本法が平成19年4月1日に施行となり、がん対策の一層の充実を図る必要があります。地域住民の方と共に、がん予防とがん患者の療養生活のあり方について理解を深め地域の体制の充実を図るため講演会を開催します。

参加希望の方は電話でお申し込みください。

- 開催時期：平成19年9月2日（日）13：30～15：30
- 開催場所：益田赤十字病院（8階）講義室
- 内 容：①講演「もし、がんと診断されたら・・・」
講師 広島県緩和ケア支援センター 名越 静香 氏
②意見発表（仮）
・「肺がん」になって思うこと
・「乳がん」になって思うこと
・緩和ケアと在宅医療
・地域がん診療連携拠点病院について
- 連絡先：島根県益田保健所
医事・難病支援グループ（未成）
TEL 0856(31)9648 FAX 0856(31)9568



合併処理浄化槽設置に補助をしています

きれいな川と快適な暮らし

わたしたちの家庭から毎日出される生活廃水は生活様式の変化に伴い、今や河川の汚れの大きな原因となっています。

きれいな川を取り戻すためには、生活廃水の浄化が必要です。そこで、し尿と生活廃水を併せて処理し、高津川や津和野川の浄化とトイレなど住環境の改善を図ることのできる合併処理浄化槽が注目されています。処理後の水質は下水道の終末処理場の水質とほとんど同じです。

補助金を交付します

津和野町では、公共水域の水質汚濁を防止し、町民の生活環境の保全を図るため合併処理浄化槽の設置事業経費に対し、補助金を交付しています。

【補助対象について】

- ☆ 津和野町内の専用又は兼用住宅（延床面積の2分の1以上を住居の用に供する建物）の合併処理浄化槽（国庫補助指針に適合するものに限る）を設置する方。
- ☆ 下水道計画認可区域外又は下水道計画認可区域内にあっても公共下水道が当分の間整備されないと見込まれる区域に設置される方。

【補助金の額】

- ・ 5人槽 …… 332千円（延床面積が150㎡未満）
- ・ 7人槽 …… 414千円（延床面積が150㎡以上）
- ・ 10人槽 …… 548千円（二世帯住宅・大家族住宅）
- ※ 補助金の交付を受けるには手続きが必要です。
- ※ 国の交付金の対象となるため補助対象基数に制限があります。



☆ お問い合わせ先

津和野町役場環境生活課
（津和野庁舎） 72-0309
総合窓口（本庁舎） 74-0067

文化コーナー

森鷗外記念館

開館時間 9：00～17：00（最終受付16：45）
休館日 なし

◇ 企画展 「日露戦場からの手紙 ～「うた日記」より」

会 期： 平成19年 6月24日（日）～
平成19年 8月31日（金）
会 場 1階展示室 企画展示コーナー

◇ パネル展「鷗外 津和野への回帰」

会 期： 平成19年 7月 3日（火）～
平成19年 8月31日（金）

桑原史成写真美術館

開館時間 9：00～17：00
休館日 なし

◇ 企画展 桑原史成/報道写真家の実績 「韓 国」

小林修/司馬 太郎さんの歩いた道 第2期
会 期： 平成19年 6月15日（金）～
平成19年 9月12日（水）

安野光雅美術館

【夏期展示】

会 期： 平成19年 6月15日（金）～
平成19年 9月12日（水）

- ・ 第1展示室
展示ブース1
風景画「司馬遼太郎さんの歩いた道」第2期
- 展示ブース2
絵本原画「旅の絵本VⅠーデンマーク編ー」
- 展示ブース3
風景画「ヨーロッパの街から村へ」
- ・ 第2展示室
絵本原画「おおきなもののすきなおうさま」
「昔咄きりがみ花咲爺」

休館日 なし
開館時間：9：00～17：00（最終入館16：45）

道の駅津和野温泉なごみの里

8月の定休日
あさぎりの湯
2日、9日、23日、30日の各木曜日

各種イベント等のご案内

8月5日（日）は、木ノ口神社社中、19日（日）は、上吉田保存会による石見神楽公演を行います。
8月8日、22日の各水曜日は、季節の湯として露天風呂でレモン湯が楽しみいただけます。

*詳しくはなごみの里
（72-4122）までお問い合わせ下さい。

交通遺児等育成資金 貸付のご案内

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故により死亡された方、又は重度の後遺障害になられた方のお子様（0歳から中学生まで）に対して次の条件で「無利子」の育成資金をお貸ししています。

貸付申込者	お子様を扶養している保護者
貸付金額	（お子様一人につき）はじめに一時金 155,000円 貸付期間中、毎月 20,000円 小中学校入学時に入学支度金 44,000円
貸付期間	貸付が決定した月から中学校卒業の月まで
返還期間	中学校卒業後、一年据え置いてから月賦等による二十年以内の均等払いで返還。ただし、高校、大学等へ進学した場合、在学中は返還猶予

重度後遺障害者 介護料支給のご案内

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故によって頭部又は脊髄に損傷を受け、重度の後遺障害を遺し、常時、又は随時介護を要する方へ次の要領で介護料を支給しています。

受給資格者	自賠責認定通知書が1級1号・2号、又は2級1号・2号の方（平成14年3月31日以前については、1級3号・4号、又は2級3号・4号の方）、及びこれと同等であると機構が判断した方
申請者	受給資格者の法定代理人又は扶養している方
介護料	月額29,290円～136,880円の範囲で症状に応じて支給
支給期間	申請書類を受理した月から介護料を支給する事由が消滅した月まで

【お問い合わせについて】

松江市母衣町55 松江商工会議所ビル内
独立行政法人自動車事故対策機構島根支所
TEL 0852-25-4880

小学生の租税作品「絵はがき」「習字」募集

益田市・鹿足郡内の小学生の皆さんから
「税に関する絵はがき」と「税に関する習字」を募集しています。応募要領は次のとおりです。

「税に関する絵はがき」

- | | |
|---------------|---|
| 応募資格 | 益田市・鹿足郡内の小学6年生（複式学級については5年生も対象となります） |
| 課題 | 身近にある「税金で造られている建物や施設」「税金で行っている仕事」等、税金に関する「はがき絵画」であれば何でも構いません。（標語は挿入しないでください） |
| 応募点数 | 1人につき1点とします。 |
| 応募作品基準 | ① 用紙 学校へ配付した「はがき」を使用していただくか、「はがき」と同サイズであれば別の用紙でも構いません。
② 絵具 クレヨン・クレパス・コンテ・色鉛筆・水彩絵具など |
| 応募方法 | 「応募用台紙」中央部分のシールをはがして「作品」を貼付し、学校名・氏名・ふりがなを記入のうえ、学校へ提出してください。 |
| 応募期限 | 平成19年9月19日（水） |
| 主催 | 益田税務署管内租税教育推進協議会・益田税務署管内青色申告会連合会・社団法人 益田法人会 |

「税に関する習字」

- | | |
|---------------|---|
| 応募資格 | 益田市・鹿足郡内の小学3年生以上 |
| 課題 | 「税金」「消費税」「電子申告」「電子納税」「振替納税」等、税に関するものであれば何でも構いません。 |
| 応募点数 | 1人につき1点とします。 |
| 応募作品基準 | 半紙に縦書きとし、左側に氏名を記入してください。 |
| 応募方法 | 作品の左下に出品票を貼付し、学校名・氏名・ふりがなを記入のうえ、学校へ提出してください。 |
| 応募期限 | 平成19年9月11日（火） |
| 主催 | 益田税務署管内租税教育推進協議会 |

※ お問い合わせ先：益田税務署管内租税教育推進協議会
（事務局 益田市元町12-11 益田税務署） ☎0856-22-0444

容器包装プラスチックの出し方について（お願い）

容器包装プラスチックは容器包装リサイクル法に従って処理されており、容器包装リサイクル協会による分別基準適合検査が行われます。

平成19年4月1日より宇部テクノリサイクルセンターでリサイクル処理されていますが、容器包装以外のプラスチック、医療廃棄物（注射器、チューブ類）危険物（ライター、カミソリ等）が混入しており、分別収集を徹底するよう要請がありました。



容器包装プラスチックに入っていた禁忌品（入れてはいけないもの）
百円ライター・カミソリ・注射器・点滴用チューブなど

容器包装の分別方法をもう一度確かめて出しましょう！



- ※容器包装プラスチック以外の商品プラスチック類、危険物（ライター、カミソリなど）医療廃棄物（注射器、チューブ類など）は入れないで下さい。
- ※ペットボトルのフタは、必ず取り外して、同じ容器包装の袋に入れて下さい。
- ※汚れのひどいものは、もやせるごみに出してください。

募 集

「しまね環境一品！知恵の環づくり根っとうわーく事業」

- 対象となる活動内容
 - ・ 地球温暖化対策に関する地域ぐるみの活動
 - ・ 地球温暖化対策に役立つものづくりとその活用
 - ・ 地球温暖化対策に繋がるサービス活動

- 対象者
 - ・ 主たる活動の区域を島根県内に置く団体・事業所であること。
 - ・ 島根県内に住所を有する団体・事業所であること。
- 応募締切 平成19年8月31日
- 応募方法 （財）島根ふれあい環境財団21 環境推進課へ郵送してください。



問合せ先 〒690-0011 松江市東津田町1741-3（いきいきプラザ島根2階）

お問い合わせ

益田互療会
TEL 0856-22-6704

講演

講師 「お口と健康」
歯科衛生士
岡崎千恵子 先生

会場

益田市立市民学習センター
益田市元町11-26

日時

平成19年9月20日（木）
14時～17時

**オストメイト
社会参加講習会**

益田互療会では、オストメイトの1日も早い社会復帰等を支援するために、次のとおり講演会を実施します。講演会にあわせて、相談や指導、補装具の展示等も行います。

お知らせ Information

平成19年（2007）8月

津和野地域 ●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチック類の収集

地区名	容器包装 プラスチック	かん類	商品 プラスチック	びん、陶器 ガラス類	粗大ごみ、 有害ごみ
鷺原1・2、門林・中座1・2	6日・20日	20日	13日	13日	27日
町田、森1・2・3・4	9日・23日	23日	16日	16日	2日・30日
本町1・2、東1・2、北2	7日・21日	21日	14日	14日	28日
西1・2・3、北1・3	8日・22日	22日	15日	15日	1日・29日
木部・畑迫	10日・24日	24日	17日	17日	3日・31日
小川(寺田上・寺田下)	7日・21日	21日	14日	14日	28日
小川(寺田上・寺田下除く)	9日・23日	23日	16日	16日	2日・30日

●もやせるごみの収集

地 区 名	収 集 日
橋南地区	火・金
橋北地区・寺田上・寺田下	月・木
木部地区	水
畑迫地区	
小川地区(寺田上・下を除く)	

●古紙回収

対 象	雑誌・新聞紙・牛乳パック・古布 ダンボール・模造紙等
回収日	8月17日(金)
回収場所	町民センター駐輪場／つわの荘跡地／ 畑迫公民館／木部公民館／中座小川様 宅車庫／小川公民館内

*必ず、紙ひもでしばって出して下さい。

日原地域 ●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチック類の収集

収 集 日	収 集 品 目	収 集 地 区 名
第2週火曜日 7日	粗大ごみ、 容器包装プラスチック	町内全域<但し、容器包装プラスチックについては (野地、商人、程彼、宿谷、柳、鹿谷、大木、二俣地区を除く)>
第3週火曜日 14日	ビン・陶器・ガラス類、 商品プラスチック	町内全域
第4週火曜日 21日	カン・金属類、 有害ごみ(乾電池・蛍光灯等) 容器包装プラスチック	町内全域<但し、容器包装プラスチックについては (上横道、下横道、一の谷、相撲ヶ原上・下、須川 地区を除く)>

●もやせるごみの収集

収 集 地 区 名	収 集 日
左鎧東・左鎧西・畳・枕瀬東・枕瀬西・木の口上・木の口下・木の口住宅・栄町・旭町上・旭町下・扇町・ 春日町・山根町・清水町・脇本・三渡・堤田・小瀬・青原団地	月・木曜日
滝元上・滝元下・小直・新地・営林署住宅・幸町・金見町上・金見町下・野口・曾庭・青原・添谷・野地	火・金曜日
上横道・下横道・一の谷	月曜日
須川元郷・相模ヶ原上・相模ヶ原下・日浦西・程彼・宿谷・柳・商人	水曜日
容器包装プラスチックに危険物などを入れないで下さい。 危険物(ライター、カミソリ等)、医療廃棄物(注射器、袋、チューブ)等の、容器包装プラスチック以外のもの が入っています。処理に時間と手間がかかるばかりでなく、引取ってもらえなくなる場合もあります。容器包装プラ スチックに出せるものを今一度確認し、容器以外のものを入れないように注意しましょう。	

税の作文募集!

国税庁では、「税に関する高校生の作文」を募集しています。
応募要項は次のとおりです。

募集要項

応募資格 高校生

テ ー マ 税に関すること

- ※ 税に関して自分で思ったこと、考えたこと、体験したことなど何でも結構です。
例えば ● 税について学習したことに関する意見や感想
● 税務署や公共施設などを見学したことがあれば、その体験や印象など
(例示にとらわれる必要はありません)

※ 応募作品は本人が創作したもので未発表のものに限ります。

※ 国税庁ホームページには「税の学習コーナー」を掲載していますのでご活用
ください。



<http://www.nta.go.jp>

応募点数 1人1編

文 字 数 2,000字程度

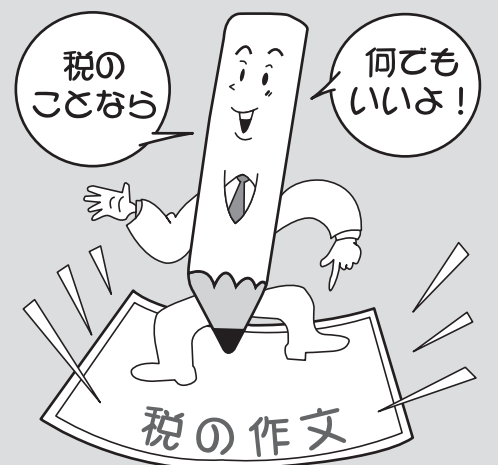
※ なお、作文の冒頭に題名、学校名、学年、氏名を記載してください。

締 切 り 平成19年9月7日(金)

提 出 先 益田税務署

表 彰 優秀作品には、賞状と記念品を
贈呈します。

問い合わせ先 〒698-8651
益田市元町12-11
益田税務署 総務課
TEL (0856) 22-0444



【在宅医】とは、日曜・休日・祝日に急を要する患者の診療が必要なときで主治医の不在の際、郡内の医師が当番で在宅診療を行う制度です（診察時間 9:00～16:00）。

Sunday 日	Monday 月	Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土
今月の税の納期 町県民税第2期 国民健康保険税第5期 介護保険料第5期 「町税を納めて 明るいまちづくり」	□観光週間（1～7日） □水の週間（1～7日） □道路ふれあい月間（1日～31日） □電気使用安全月間（1日～31日） □食品衛生月間（1日～31日） □差別をなくす強調月間（7月12日～8月11日）	□防災週間（8月30日～9月5日） □建物防災週間（8月30日～9月5日）	1 水の日の虹と緑の日の水 心配ごと相談（木部公／9:00～11:30） サマーボランティアスクール（社協） スイミング教室（木部公／～2日） ソフトバレーリーグ戦（小川体／19:30～） 鮎の竿釣り大会（漁協／～13日）	2	3 知事広聴会「益田圏域における農業・農村の多様な担い手の確保に向けて」（山村開発セ／15:00～） 無料行政・人権相談（山村開発セ／9:30～14:00） 明るい生活相談（心配事相談）（山村開発セ／9:30～14:30） 小川地区夕涼み会（小川公／17:00～）	4 町ジュニアリーダー養成研修会（～6日） ボランティア清掃活動（乙雄山・先哲墓地／7:00～8:00） グラウンドゴルフ大会（左鍔公） 囲碁教室（左鍔公／19:30～）
5 県消防操法大会（益田市）	6 広島平和記念日 ハツラツ体操（町民セ／13:30～）	7 鼻の日 ハングル教室（日原公／19:30～）	8 立秋 手話通訳相談（本庁舎／13:30～16:00） ソフトバレーリーグ戦（小川体／19:30～）	9 長崎原爆の日 子ども神楽（左鍔公／19:30～） ビーチバレー（左鍔公／20:00～）	10 道の日 柳まいり（新丁） 心配ごと相談（小川公／13:30～15:00） 心配ごと相談（畑迫公／9:00～11:00） 無料行政・人権相談（町セ／10:00～15:00）	11 つわの鯉・恋・来いまつり（なごみの里特設会場） 囲碁教室（左鍔公／19:30～） 七夕飾り展示（日原公／～15日）
12 津和野高校同窓会総会（なごみの里／15:00～）	13 就職フェアしまね（夏季） セミナー：10:30～12:00 面接：13:00～14:00（益田市保健センター／駅前ビルEAGA内）	14 福祉の就職フェアしまね（いわみーる／13:00～16:00） 第42回ふれあいソフトボール大会・すごうた祭り（木部小校庭） ハングル教室（日原公／19:30～）	15 終戦記念日・全国戦没者追悼式 にちはら鮎まつり・花火大会（高津川河畔） 殿町盆踊り大会（殿町通り） * PM7:30から歩行者天国	16 交通事故巡回相談（要予約）（益田市役所／9:00～15:00） 心配ごと相談（福祉セ／10:00～12:00） 子ども神楽（左鍔公／19:30～） ビーチバレー（左鍔公／20:00～）	17 明るい生活相談（心配事相談）（山村開発セ／9:30～14:30） こころの相談・お悩み生活相談（町民セ／10:00～15:00） お盆ゲートボール大会（木部小校庭）	18 囲碁教室（左鍔公／19:30～） 夏休み親子工作教室（池河公／14:00～）
19 第79回納涼囲碁大会（町民セ）	20 灯籠流し（津和野大橋河畔） 夏休み！マーティンとえいごであそぼう（日原中央公／10:00～11:00） ハツラツ体操（町民セ／13:30～）	21 年金相談（益田市役所／10:00～15:00） 成人学級（小川公／13:30～） ハングル教室（日原公／19:30～） 始業式（津高）	22 行政・人権相談（要予約）（福祉セ／10:00～12:00） ソフトバレーリーグ戦（小川体／19:30～）	23 処暑 難病相談（要予約）（益田保健所／10:00～12:00） 子ども神楽（左鍔公／19:30～） ビーチバレー（左鍔公／20:00～）	24	25 道路防災週間（～31日） 第23回畑迫地区民ソフトボール大会（運動広場／18:30～） 囲碁教室（左鍔公／19:30～）
26 第45回木部地区バレーボール大会（木部中体育館） 小川地区青少年育成協議会ボランティア活動山入線空き缶拾い（8:00～） グラウンドゴルフ大会（日原公） つわの俳句会（町民セ／12:30～）	27 心配ごと相談（福祉セ／10:00～12:00）	28 ハングル教室（日原公／19:30～）	29 ソフトバレーリーグ戦（小川体／19:30～）	30 子ども神楽（左鍔公／19:30～） ビーチバレー（左鍔公／20:00～） 始業式（津中、日中）	31 月末休館日（津和野図書館） 女性学級開校式（木部公） 津高祭（津高／～9/1） 始業式（津小、木小、木中）	8月10日は道の日です 道路は、私たちの毎日の生活を支える欠くことのできない基本的な社会資本ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。8月10日の「道の日」を契機に、道路の意義、重要性をもう一度見直してみませんか？（島根県・津和野町）

「S」の連打を示します

調整日 7月19日現在

閉庁日

閉庁日

閉庁日

閉庁日